

成果の説明書

(氏名)向井悠一郎	(学部)経済学部
1 重要事項	
【研究】	
<ul style="list-style-type: none">• 企業訪問、議論の機会を得ることができた。• 上記をふまえて、主に製品開発論に関わる先行研究のリサーチを拡充した。	
【教育】	
<ul style="list-style-type: none">• 講義：課題の難易度、頻度を見直した。Teams を活用してフィードバックを迅速にした。• ゼミ：海外 FW を実施し、現地の日系企業を訪問させていただいた（夏季休暇中にタイ、春期休暇中にシンガポール）。国内においても複数回、企業訪問させていただいた。	
2 その他の事項	
3 次年度以降の計画・抱負	
<ul style="list-style-type: none">• 研究：事例や議論の焦点を絞りつつあるので、成果に結びつけるべく、ひきつづき取り組む。• 教育：講義は、学習効果と同時に満足度の向上を図るために、履修者の関心にあわせたトピックの選択や、能動的な取組みを促すように、内容の更新を進める。ゼミは、引き続き、海外 FW や国内の工場見学など、可能な限り多様な学習機会を確保する。	